

国際金融シンポジウム

「資産運用の将来」

ノーベル経済学賞受賞者

～ロバート・マートン博士を招いて～

10月24日(月)

15:00～17:20

(開場 14:30)

京都大学時計台百周年記念ホール

この度、京都大学経営管理大学院では、
1997年ノーベル経済学賞の受賞者であるロバート・マートン博士、
そして GPIF 水野弘道氏を迎え、資産運用の将来についてご講演いただきます。
また、ご講演者による対談も行います。
奮ってご参加ください。

どなたでも
ご参加いただけます。



ロバート・マートン (Robert C. Merton)

マサチューセッツ工科大学教授・ハーバード大学名誉教授
ファイナンス理論、特に多期間最適ポートフォリオ、資産価格理論、
デリバティブ価格理論などの分野で数多くの著作・学術論文を発表。
1997年にはノーベル経済学賞を受賞した世界的権威者の一人である。1970年 MIT より
Ph.D. を取得後、MIT やハーバード大学の教授を歴任。
現在はディメンショナル (Dimensional Holdings Inc.) のレジデント・サイエンティスト。



水野弘道氏

年金積立金管理運用独立行政法人 (GPIF) 理事兼 CIO (最高投資責任者)。
住友信託銀行入社後、日本国内、シリコンバレー、ニューヨーク等で投融資業務に従事。
2003年よりロンドンのプライベート・エクイティ・ファンドである
カラーキャピタルのパートナーを務める。
2015年1月、世界最大の年金資産を保有する
年金積立金管理運用独立行政法人 (GPIF) の理事兼 CIO に就任。

プログラム

- ・15:00-16:00 基調講演1 (60分)
「投資理論とポートフォリオ運用 (仮)」
ロバート・マートン MIT 教授
(1997年ノーベル経済学賞受賞者)
＜休憩5分＞
- ・16:05-16:35 基調講演2 (30分)
「インベストメントチェーンにおける
Win-Win 環境の構築目指して
- スチュワードシップ責任と ESG の観点から -」
GPIF 水野弘道理事兼 CIO (最高投資責任者)
- ・16:35-17:20 対談 (45分)
「資産運用の将来」
ロバート・マートン教授、
GPIF 水野弘道氏、
モデレータは加藤康之 (京都大学)
(※英語による講演の場合、逐次通訳あり)

※参加費は無料です。

詳細・お申込みはこちらから
ご覧いただけます。



経営管理大学院HPイベントカレンダー



 京都大学経営管理大学院
Graduate School of Management, Kyoto University

京都大学経営管理大学院 〒606-8501 京都市左京区吉田本町

【お申込み方法】

(1) 氏名、(2) 所属、(3) メールアドレスを明記のうえ、
件名を「国際金融シンポジウム」とし、以下のアドレスまでお送り下さい。
確認のメールを返信します。(※定員 450 名。定員になり次第締切ります。)

【お申込み・お問合せ】

uis-office@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp シンポジウム事務局